

北日本新聞 webun 2017年01月02日 17:31

波打ち際で空手の寒稽古 島尾海水浴場



■ 児童ら精進誓う

日本空手協会高岡支部(太田光男支部長)の寒稽古が2日、氷見市の島尾海水浴場で行われ、子どもたちが気合のこもった技を繰り出して精進を誓った。

小学生9人と指導者3人が参加。はだしになって、波打ち際に並び、号令に合わせて突きや蹴り、自由に技を掛け合う自由組手などの練習を繰り返した。

最後に富山湾に向かって「黒帯を目指す」「毎日練習を頑張る」などと新年の目標を叫んだ。空手が東京五輪の追加種目に決まったことを受け「五輪選手になりたい」と誓う児童もいた。

稽古は寒中で心身を鍛錬しようと、毎年1月2日に実施している。

